

おっしょい

第63号

2023年(令和5年)

10月発行

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース

ごあいさつ 秋の学びと紅葉魅惑

10月に教養学部および大学院文化科学研究科にご入学された皆様、おめでとうございます。また在学生の皆様、新たな気持ちで勉学に取り組みましょう。

さて、今年は日本全国および世界的にも非常に暑い夏でした。やっと酷暑も終わり、秋がやってきました。美味しい収穫物を味わい、勉強にスポーツに活動的な季節が始まります。ところで、秋といえば美しい紅葉ですが、そのメカニズムを化学の言葉で説明しましょう。紅葉する葉は元々緑色のクロロフィル(葉緑素)と黄色のカロテノイドという成分を持っています。春から夏には活発に光合成を行うので、光合成色素のクロロフィルの緑色が見えます。秋から冬にかけて光合成は減衰していき、不必要となった葉は落葉します。その準備段階として徐々にクロロフィルを分解するので、緑色から黄色へと変化します。一方、光合成で作られたグルコースが生合成経路を経てアントシアニンという赤い色素に変化し、紅葉が見られることとなります。葉っぱの中の化学変化がグラデーションとなり、私たちの目を楽しませてくれるのです。

福岡市とその近郊でも、多くの紅葉の名所があります。呑山観音寺(糟屋郡篠栗町)、竈門神社(太宰府市)、秋月城跡(朝倉市)、雷山千如寺大悲王院(糸島市)、紅葉八幡宮(福岡市早良区)などが有名です。いずれも今秋に是非訪れたい紅葉の名所です。個人的には、太宰府天満宮の近くにある光明禅寺も薦めたいのですが、最近是不定期の公開のようです。重森三玲作庭の枯山水庭園も素晴らしく、庭園と紅葉のコントラストが見事です。それぞれの寺社仏閣の歴史や庭園などについて調べるのも楽しいものです。

是非この季節に紅葉を楽しみ、さらにその科学的なメカニズムにも思いを馳せて自然の精緻なシステムを感じて頂きたいと思います。学びは生活のいたるところにあります。紅葉に魅惑されつつ、秋の学びを意欲的に進めていきましょう。

放送大学での学びでは、卒業や資格取得を目指す際には、計画的に学習し単位を習得することが大切ですが、ややもすればそれは孤独で自己制御を必要とする活動になりがちです。視野を広げて、自分の専門科目以外にも面白そうな科目を遊び心で習得することは、知識や人間の幅を広げる素晴らしい機会です。学習センターは学生の皆さんをサポートしますので、履修相談にもセンターやサテライトを是非活用してください。

福岡学習センター 所長 久枝 良雄

おっしょいの配布取りやめについて

放送大学福岡学習センター機関誌「おっしょい」は年に4回発行し、学生の皆さまに配布していますが、昨今の原材料費高騰などの理由により、印刷配布を2024年1月号から取りやめることになりました。

今後は、福岡学習センターのウェブサイトによりご覧いただけますよう、お願いします。

目次

所長あいさつ.....	1	面接授業の追加登録について.....	5
客員教員リレーエッセイ.....	2	ご卒業おめでとうございます.....	8
スペシャル講演会開催のお知らせ.....	3	客員教員及び面接授業教員 推薦図書のご紹介...	10
ステップアップセミナー開催のお知らせ.....	3	10月~12月のスケジュール	12
お知らせ.....	4		

隣国・中国経済に異変あり

中国の産業研究に携わるようになり、四半世紀を超えました。北京に住み始めた20世紀最後の2年間、当時は北京の郊外と位置付けられていた西北部に住んでおり、その辺りでは舗装されていない土の道をロバが荷車を引いていました。2002年に北京を離れる頃には3~4車線の巨大な立体交差もあるピカピカの道路(四環路)に変わり、道路工事も、当初は大量の出稼ぎの人たちがスコップを振るう人海戦術から、しばらくすると巨大な重機が大量に動き回るようになりました。

生活体験でも中国の激変は驚くばかりですが、経済統計で全体像も確認してみましよう。1980年から2012年まで、中国経済は年平均で10.0%の成長率で拡大してきました。この成長率ですと7年経つごとに経済規模が倍増、大雑把に言えば国民が得る所得はこの期間中50倍近くになったという感じです。他方、ここ四半世紀の日本は年平均0.5%の成長率ですから所得が倍増するには140年かかってしまいます。両国経済の勢いの違いは圧倒的だと言わざるを得ないですね。

ところが現在の国家主席、習近平氏が政権に就いた2013年以降、経済成長率は6.1%にまで低下します。2022年は更に3.0%にまで落ち込み、これでは経済が倍になるのに23年もかかります。これだけの経済停滞は(それでも日本より高い成長率ですが)中国にとって、高度成長を開始した1980年代以来初めてと言えます。特に若者層への打撃は大きく、公式統計でも都市部では5人に1人の若者が失業している状況のようです。

中国の不況は対岸の火事ではありません。中国の経済規模は昨年時点で日本の4.3倍にまで成長、日本の輸出の19.4%は中国向けです。また経済不振から目をそらすため、台湾侵攻などという極端な選択を取るかはともかく、中国の挙動が不安定になる可能性は高まります。中国経済の来し方をきちんと理解し、今後を見通すことは重要です。

10月15日のステップアップセミナーで「米中対立は何故起こり、今後どうなるのか」、第2期面接授業(11月12日・19日)で「日本と中国の現実から学ぶ経済学」というテーマで講義しますので、中国経済の今後について一緒に考えてみませんか?お待ちしております。



九州大学大学院
経済学研究院准教授
堀井 伸浩

《専門》
中国産業研究
エネルギー・環境経済学



スペシャル講演会開催のお知らせ

前所長の安河内朗先生によるスペシャル講演会を下記のとおり開催いたします。
どなたでも参加いただけますので、ぜひご参加ください。(参加費無料)

講師 安河内 朗(福岡学習センター前所長、九州大学名誉教授)

テーマ 生きるための情動と感情と行動

日時 12月23日(土)14:00~15:00

場所 福岡学習センター5階 講義室1

定員 60名(先着順:10月20日(金)受付開始)



※本講演会は録画を行い放送大学ウェブサイトで公開する予定です。撮影に差し支えのある場合は、別途座席を準備いたします。

ステップアップセミナー開催のお知らせ

《各講師に勉強の仕方なども質問できます。》

【福岡学習センター5階 講義室】 ※参加申込受付:12月19日(火)から開始(先着順→各定員30名)

開催日	時間・講師名	演題
2月3日(土)	小山内 康人 九州大学名誉教授 (10:00~12:00)	大規模地球変動と生物の大量絶滅 地球は46億年前の誕生以降、様々な変化を繰り返しながら現在の姿となりました。地球上における生命の誕生以降、造山運動や全球凍結などの大規模地球変動に伴う地球表層部の環境変化で起こった生物の大量絶滅について、その原因とプロセスについて学ぶとともに、人類の置かれた状況についても考える機会にして欲しいと思います。
	佐藤 匡央 九州大学大学院 農学研究院教授 (13:00~15:00)	現代栄養学までの道のり 歴史的に栄養学は「食べなくてはいけないもの」つまり必須性を追求してきました。3大栄養素、食物繊維、ビタミンおよびミネラルであります。現代栄養学はエネルギー論から始まり、体調節バランス、生活習慣病予防まで、幾多の議論(積み上げ、置き換わり)を経て成り立っています。本セミナーでは栄養学の歴史を皆さんと辿ってみたいと思います。

【福岡学習センター5階 講義室】 ※参加申込受付:1月18日(木)から開始(先着順→各定員30名)

開催日	時間・講師名	演題
2月18日(日)	山口 裕幸 九州大学大学院 人間環境学研究院教授 (10:00~12:00)	職場の「心理的安全性」に関する社会心理学 職場の「心理的安全性」への関心が高まっています。組織が発展的に持続して行くには、創造的な変革が不可欠です。とはいえ、組織を変革に導くことは容易くはありません。その壁を越えるには、職場のみんなで仕事を通して情報や知恵を共有していく「学習する組織」の取り組みが大事です。その取り組みを支えるのが職場の「心理的安全性」です。職場の「心理的安全性」はいかにして醸成されるのか、社会心理学的見地から論じます。
	田淵 浩二 九州大学大学院 法学研究院教授 (13:00~15:00)	最近の刑事立法の動向 近年、刑事立法の動きは活発であり、現在は性犯罪関係について大幅な法改正作業が進行中です。予定されている性犯罪に関する刑法の改正案は、性犯罪に関する考え方や市民生活に大きな転換をもたらす重要な内容になっています。その他にも性的虐待を受けた子どもの司法面接結果を裁判の証拠として使用しやすくするための議論も行われています。そこで、今年のステップアップセミナーでは、性犯罪関係の刑事法改正を中心に、最近の刑事立法の動向を紹介したいと思います。

【北九州サテライトスペース(コムシティ3階大会議室)】 ※参加申込受付:12月19日(火)から開始(先着順→定員50名)

開催日	時間・講師名	演題
1月28日(日)	富松 潔 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	メタデザインを先導するメディアアート 色や形のデザインを超えて、テクノロジーの進路を描くような高次のデザインをメタデザインといいます。コンピュータは計算機として誕生しましたが、インターネットの登場とともにホストコンピュータからパーソナルコンピュータ、スマートフォンに世代交代しています。このように絶えず進化しているテクノロジーの進路をどう描いたらいいのでしょうか?芸術的な感性でこのような問いに答えて表現するのがメディアアートです。

申込方法

メール・FAX・または電話のいずれかの方法にて、以下の5項目をお知らせください。

①参加希望セミナー名 ②申込者氏名 ③氏名のフリガナ ④連絡先(TEL) ⑤申込者属性(在学生・一般)

申込先

放送大学 福岡学習センター メール: fukuoka-koen@ouj.ac.jp(セミナー申込受付専用アドレス)
電話:092-585-3033 FAX:092-585-3039 ※定員になり次第締め切ります。

お知らせ

消防署によるAED講習会について

春日・大野城・那珂川消防署によるAED・救命講習会(救命入門コース)を開催することになりました。もしもの時のために、基礎的な救急法について消防吏員の方々から講習していただく機会を設けましたので、ぜひ講習会にご参加ください。

日時 1月27日(土)10時~11時30分 場所 福岡学習センター 5階講義室I

申込方法 メールまたは電話により、お名前と連絡先をお知らせください。

電話 092-585-3033 メール fukuoka-koen@ouj.ac.jp 11月1日(水)から申込受付開始(先着順:定員20名)

学生証の交付・更新について

学生証は、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースの窓口で交付しています。
(福岡学習センター所属の方は福岡学習センターで、北九州サテライトスペース所属の方は北九州サテライトスペースでの交付となります。)
新規及び継続入学の方は「入学許可書」を、全科履修生で有効期限切れ更新の場合は、「旧学生証」を提示してください。
なお、顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。システムWAKABAまたは郵送により手続きを行ってください。
(詳しくは、「学生生活の葉」、教養学部はP18~19、大学院はP24~28をご覧ください。)

学割証について

全科履修生及び修士・博士全科生に限り、学割証を発行しています。自宅「最寄り駅」から福岡学習センターまたは北九州サテライトスペースに通学する場合等に申し込むことができます。なお、交通機関によって発行できる条件、割引率等が異なります。詳細は福岡学習センター発行の「利用の手引」(P31)および「学生生活の葉」(教養学部P122~124、大学院P115~116)をご覧ください。

通信指導の提出について

通信指導とは、一定の範囲で出題される問題を解き、その答案を大学本部へ提出して添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導が不合格または未提出の方は単位認定試験を受験できません。

提出方法 郵送またはインターネット(*インターネット提出は一部の科目を除く)

提出期限 [郵送] 11月15日(水)~11月29日(水)大学本部必着 [Web] 11月8日(水)10時~11月29日(水)17時

*詳しくは「学生生活の葉」(教養学部 P62~65、大学院 P64~67)をご覧ください。

【大学本部連絡先】 ☎ 043-276-5111 (総合受付)

BYOD導入に伴うWi-Fi申請について

放送大学では、2024年度から一部の面接授業において、学内のパソコンを使用する方式をご自身のパソコンを持参して受講いただく方式に(BYOD(Bring Your Own Device))変更する予定です。

学習センターやサテライトスペースでWi-Fiをご利用いただけますので、事前にシステムWAKABA「自己学習サイト」から情報セキュリティ研修を受講し、事務室に「修了証」と「無線LAN利用申請書」をご提出ください。申請書は事務室でお渡しいたします。

学芸員資格取得のための九州産業大学連携博物館実習について

平成29年度から実施されています九州産業大学と連携した博物館実習は、放送大学生を対象に「博物館実習(3単位)」を科目等履修生として、九州産業大学に受け入れていただいています。

今年度も全国各地から学生さんが参加され、若い学生さんとともに学んでいるところです。プログラムは月に2回程度、講義や実習、視察が行われるというハードな内容ですが、九州産業大学の学生さんと取り組む活動が多く、交流を深める良い機会となっています。

現在検討中ですが、2024年度も実施する場合は12月頃募集となりますので、受講希望の学生さんは放送大学本部や福岡学習センターのホームページにご留意ください。

法令上の科目	単位数	放送大学における対応科目
生涯学習概論	2単位	生涯学習を考える('17)
博物館概論	2単位	博物館概論('23)
博物館経営論	2単位	博物館経営論('23)
博物館資料論	2単位	博物館資料論('18)
博物館資料保存論	2単位	博物館資料保存論('19)
博物館展示論	2単位	博物館展示論('16)
博物館教育論	2単位	博物館教育論('22)
博物館情報・メディア論	2単位	博物館情報・メディア論('18)
博物館実習	3単位	九州産業大学で履修

【お問合せ先】

放送大学本部連携教育課
資格取得支援係

☎043-276-5111(総合受付)

※九州産業大学への問い合わせ等
はご遠慮いただきますよう、
お願いいたします。

面接授業の追加登録について

面接授業の追加登録について

面接授業は定員に空席のある科目のみ、追加登録によって受講申し込みができます。

空席状況の発表

10月14日(土)12時

※放送大学ウェブサイト、福岡学習センター及び北九州サテライトスペース窓口で発表します。

申請受付開始日

10月19日(木)

※原則として、開講日の1週間前まで申し込みを受け付けます。ただし、受付期日前であっても定員に達し次第、受付を締め切ります。

《 申 請 方 法 》

(1) 福岡学習センター及び北九州サテライトスペース窓口での申請

必要なもの

- ①学生証(新生は入学許可書でも可)
- ②授業料(1科目につき5,500円)
- ③追加登録申請書

※希望者が定員を超えた場合は、受付初日(10月19日(木))10時までに来所の方を対象に抽選を行います。
(*10時までに窓口で受付を済ませてください。)
それ以降は先着順です。

(2) 郵送(現金書留)での申請(福岡学習センターでのみ受付)

必要なもの

- ①学生証(新生は入学許可書でも可)のコピー
- ②授業料(1科目につき5,500円)
- ③追加登録申請書
- ④返信用封筒(長形3号・84円切手貼付・宛名明記)
*領収証返信用

※**現金書留**にてお送りください。

※**10月17日(火)までに到着したものは**、受付初日来所者と同等の扱いとし、希望者が定員を超えた場合は抽選にて登録します。それ以降は先着順です。

※**登録できなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いた金額を返金します。**

※申請書は以下の方法で入手可能です。

①窓口②福岡学習センターウェブサイトよりダウンロード③面接授業冊子巻末付録

※追加登録申請受付開始日前は、窓口での受付・お預かりはできません。

※科目登録申請期間に登録済みの科目と日程が重複する科目は追加登録申請できません。

※科目登録申請(登録)後は、科目の変更・取消、授業料の返還はできません。

※郵送申請者(10月17日(火)までに到着分)については、**落選者のみ、当日中(昼頃)に電話連絡**をします。
当選者には後日通知文書にてお知らせします。当落のお問い合わせは、14時以降にお願いします。

空席状況の確認について

10月19日(木)15時からは、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認いただけます。

システムWAKABA

[ログイン方法]

放送大学トップページ → **在学生(WAKABA)**をクリック → **システムWAKABA(教務情報システム)**をクリック → **システムWAKABA**へログイン → **教務情報** → **「科目登録申請」** → **「空席照会」**をクリック → **希望の科目を検索**

※空席状況は、検索された時点のものです。学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。

空席発表から追加登録受付初日までの流れ

空席発表

10月14日(土)12時

- 郵送申請受付開始(郵送は福岡学習センターでのみ受付)
※窓口での受付・お預かりはできません。

追加登録受付開始日

10月19日(木)9時30分～

- 窓口申請受付開始
- 申請者数が空席数より多い科目については、抽選を行います。
〈抽選対象者〉
 - ①10月17日(火)までに郵送にて到着したもの
 - ②追加登録受付初日(10月19日(木))の10時までに来所された方
(*10時までに窓口で受付を済ませてください。)※福岡学習センターについては、平日の九州大学筑紫キャンパス内の駐車場は利用できません。
- 抽選対象科目以外は先着順です。
※科目登録(授業料納入手続き)については、抽選終了後、受付順に行っていきますので、それまで待機していただくことになります。何卒ご了承ください。

10時

- 受付を一度締め切ります。
※抽選対象科目とそれ以外の科目を整理します。
※10時以降に来所された方については、10時までに来所された方の登録がすべて終了した後、受付開始します。(11時頃予定)

10時10分頃～

- 抽選対象科目がある場合は、1科目ずつ抽選を行います。
※抽選対象にならなかった科目の申請希望者は、抽選終了後、受付順にお呼びするまで待機をお願いします。

↓

抽選終了後
(10時30分頃予定)

●10時までに来所された方の科目登録(授業料納入手続き)を受付順に開始します。

↓

11時頃(予定)～

●10時以降に来所された方の追加登録受付を開始します。

※追加登録受付初日は、抽選を実施したり、多数の方が来所するため混雑が予想されます。
登録までに時間を要しますので、何卒ご了承ください。

※追加登録受付初日の9時30分～11時の時間帯は、追加登録受付事務を優先させていただきます。
「学割証発行」、「証明書発行」、「学生証交付」等は、11時以降にお願いします。

2023年度第2学期面接授業開設科目一覧

※以下の科目の中で空席のあるものについては追加登録を行います。

なお、10月14日(土)～10月22日(日)の期間に開講する科目については追加登録は行っていません。

※感染症や災害の発生等の非常時における対応として、開講(中止)、Web(zoom等)授業への変更や受講制限の措置をとる可能性があります。

※詳しい講義概要は、面接授業時間割表冊子または放送大学ウェブサイトをご覧ください。

	日 程		科 目 区 分	科 目 名	担 当 講 師
福岡 学 習 セ ン タ ー	10月21日(土)	10月28日(土)	基盤科目	新・初歩からのパソコン	笠原 義晃
	10月21日(土)	10月22日(日)	専門科目:生活と福祉	生物としてのヒトと生活する人間	安河内 朗
	10月21日(土)	10月22日(日)	専門科目:心理と教育	職場活性化の組織心理学	池田 浩
	10月28日(土)	10月29日(日)	総合科目	社会物理学と歴史文学の視座	谷本 潤
	11月4日(土)	11月 5日(日)	基盤科目:外国語	科学の不思議を英語で読む	松村 瑞子
	11月4日(土)	11月 5日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験1	山本 健太郎
	11月9日(木)	11月10日(金)	専門科目:人間と文化	博物館を学ぶ	白井 克也(他7名)
	11月11日(土)	11月12日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	金子 周平
	11月11日(土)	11月12日(日)	専門科目:自然と環境	自然災害と防災	笠間 清伸(他6名)
	11月12日(日)	11月19日(日)	専門科目:社会と産業	日本と中国の現実から学ぶ経済学	堀井 伸浩
	11月15日(水)	11月16日(木)	導入科目:人間と文化	近年の大宰府史跡の調査研究成果	進村 真之(他3名)
	11月18日(土)	11月19日(日)	専門科目:生活と福祉	生活習慣病の予防にむけて	橋本 晶子
	11月18日(土)	11月25日(土)	専門科目:心理と教育	心理学実験3	分部 利紘
	11月18日(土)	11月25日(土)	専門科目:情報	社会基盤としてのネットワーク	藤村 直美
	11月24日(金)	12月 1日(金)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	花田 利郎
	11月25日(土)	11月26日(日)	専門科目:社会と産業	犯罪と刑事裁判	田淵 浩二
	12月 9日(土)	12月10日(日)	専門科目:情報	情報化社会における図書館	渡邊 由紀子
	12月 9日(土)	12月10日(日)	専門科目:情報	デジタルメディアと社会	青木 久美子
	12月16日(土)	12月17日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験2	藤村 まこと
12月16日(土)	12月17日(日)	専門科目:人間と文化	大宰府の成立3	坂上 康俊	
12月16日(土)	12月17日(日)	専門科目:情報	DXデザイン	富松 潔	
北九州 サ テ リ ト ス ペ ー ス	10月14日(土)	10月15日(日)	基盤科目:外国語	韓国の言語と文化基礎	李 相穆
	10月21日(土)	11月 4日(土)	基盤科目	レポート作成の基本2023	渡邊 淳子
	11月11日(土)	11月12日(日)	専門科目:社会と産業	企業社会論	平野 琢
	11月18日(土)	11月19日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	税田 慶昭
	11月25日(土)	11月26日(日)	専門科目:心理と教育	変わる道徳教育	堺 正之
	12月16日(土)	12月17日(日)	専門科目:自然と環境	変動する大地:地球科学の基礎	小山内 康人

☆ ご卒業おめでとうございます ☆

2023年9月24日に福岡学習センターで2023年度第1学期卒業証書・学位記授与式が行われました。福岡学習センター・北九州サテライトスペースから教養学部75名の方が卒業されました。おめでとうございます。

生活と福祉コース.....	21名	人間と文化コース.....	5名
心理と教育コース.....	28名	情報コース.....	4名
社会と産業コース.....	8名	自然と環境コース.....	9名



卒業生からのメッセージ

自然と環境コース 山口 貴宏

私が放送大学の門を初めて叩いたのは2004年4月、今から約20年程前で、今回で3回目の教養学部卒業となります。

就職から現在まで一貫し技術系の職業に従事していますが、拡大の初入学当時に二十代後半だった私は、自分の仕事をうまく進める為には自分の専門技術だけでなく様々な分野の知識や経験も積み高める事が必要と考え、その経緯で拡大入学を決意。当時の、無試験ながらも合格通知が届いた時の喜び、自分の目標と照らし合わせ履修科目を吟味する時のワクワク感、勉強している時の充実感は格別でした。

3年経過後の1回目の卒業後は再入学したものの、途中から離籍期間が10年程続きました。しかし、私の拡大愛に再び火をつける転機が訪れます。コロナ禍による活動制限です。我々の生活に大変残念な影響を与えましたが、この時間を無駄にしたくないと思った時、中断していた拡大の事が真っ先に頭に浮かびました。拡大の授業システムは、この様な状況をプラスに変えてくれる契機になると確信しました。そして久しぶりの再入学。仕事等との両立で大変ながらも充実した学生生活の再開です。再入学の主な目的は先と同様で業務に関連する科目が中心の履修ですが、前述の初入学の頃の気持ちも、再開してみたら実は少しも衰えていない事にも気づきました。また、活動制限が緩和された最近では久しぶりに面接授業にも出席し、対面での学友との議論、交流ができ、有意義な刺激と喜びを経験できました。

私は今後も放送大学へ継続再入学するつもりです。そして生涯学習を通して、多種多様な目的、経歴、年齢層を持つ拡大の仲間たちと共に、学ぶ喜びや成長を互いに共有し続けていけたらと思います。

最後に、ご卒業される皆様の今後の人生がより豊かで有意義なものとなる事をお祈り致します。また、先生方、職員の皆様はじめお世話になりました皆様に改めてお礼を申し上げますと共に、放送大学の益々のご発展を祈念致しまして謝辞とさせていただきます。



高齢再雇用で新たな仕事につき2年が経過した時、退職後の目標は何にしようかと考え、「学位取得」を目指すことを決め、放送大学への入学を決めました。

初めの3年間は仕事をしながら、退職後は家事と両立させながら進めていきました。面接授業で日本全国に足を運ぶつもりでしたがコロナでその希望は叶いませんでした。6年半で無事学位取得が出来、とても嬉しく思っています。

看護学士取得のため入学を決めていましたが、どうせ勉強するなら大学卒業をと考え全科履修生として、入学しました。専門の勉強は復習しつつ、新しい知識を学ぶことができました。単位修得のための興味のある科目はとても楽しく、専門科目よりも学びが深かったです。仕事をしながらの勉強は大変でしたが、卒業するとなるとさびしいです。また時期をみて再入学して学びを深めて行きたいと思っています。

気軽に入学できる割に内容が濃く、自分次第で学びを深めていけるところを魅力に感じています。

仕事との両立が、当初は大変だと思っていましたが、自分のペースで受講することが出来、また、理解ができなかった時は何度もくり返し同じ講義を聴くことができるため、聴き逃しをせずに学びを深めていくことができます。

参考文献なども沢山紹介して下さるところが、嬉しいところです。

心理学を学びたいと思い、入学しました。働きながらだったので、だいぶ時間はかかってしまいましたが、とても楽しい時間をすごすことができました。念願の大卒も得られ、これからはただただ自分自身のために、楽しく学んでいきたいと思っています。

まだ知らない学問分野もたくさんあるので、再入学後も楽しみです！

4年間、心理学についてたくさん学ばせてもらいました。

そのおかげで、独学で受けた保育士試験に合格することもできました。卒業後は保育士として就職しますが、放送大学で学んだ心理学を活用していけたらなと思います。

自分のペースで勉強できる事が出来て、ありがたかったです。年を重ねるにつれて自分の時間がたくさん取れる時、あまり取れない時とバラバラですので、たくさん勉強したければつめこむことも出来るし、楽しく学べました。途中であの病気の流行で面接授業がなくなった事は残念でした。講師の変化に富んだ授業はとても勉強になりましたし、他の受講生の意見を聞く事も励みになりました。講師の皆様事務所の方々受講生の皆様有難うございました。

魅力的な科目が多く、また講師陣も一流の先生たちばかりでした。仕事を続けながらの単位修得は、なかなかきびしく、それを乗り越えて卒業までたどりついた自分をほこらしく思います。今のところ、再入学の予定はありませんが、学習する意欲は一生もちつづけているので、またチャレンジしたいと思います。

私が入学したのは2019年10月でした。当初は、卒業までに長期間要する事や、うまくいけなくなりやめる事を心配していました。自分のペースで学んでいたところ、コロナ禍となり、状況が一変しました。さらに学習に熱が入り、ペースが急上昇し、4年で卒業することができました。まだ物足りなさを感じ、継続入学します。

最初は学位取得が目標でしたが、様々な科目や面接授業があり、楽しく勉強できました。試験対策は大変でしたが、今後も生涯学習として学び続け、新しい知識にふれていきたいと思っています。

完全退職後の自由時間の使い道を考えて、放送大学に入学しました。思っていたより集中できなくて、6年かかってしまいました。自分が得意だと思っていた分野と好きな分野が違うことにも気がつきました。再入学して、興味のある分野についてさらにじっくり勉強しようと思います。



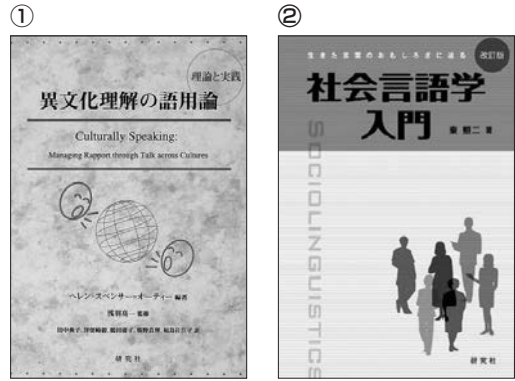
客員教員及び面接授業

福岡学習センター客員教員および面接授業
担当教員による推薦図書のご紹介です。
4階図書室に配架していますので、日ごろの
学習にお役立てください。

松村 瑞子 先生①～③
(九州大学名誉教授)
推薦

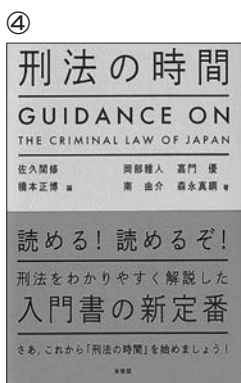


- ① 「異文化理解の語用論：理論と実践」
ヘレン・スペンサー＝オーティエー編著、田中典子〔ほか〕訳
研究社 2004年
- ② 「社会言語学入門：生きた言葉のおもしろさに迫る」
東照二著、改訂版
研究社 2009年
- ③ 「異文化コミュニケーションを問いなおす：
ディスコース分析・社会言語学的視点からの考察」
イングリッド・ピラー 著、高橋君江、渡辺幸倫ほか 訳
創元社 2014年



田淵 浩二 先生④～⑧
(九州大学大学院教授)
推薦

- ④ 「刑法の時間」
佐久間修、橋本正博編、岡部雅人〔ほか〕著
有斐閣 2021年
- ⑤ 「基礎刑事訴訟法」
田淵浩二 著
日本評論社 2022年
- ⑥ 「国際人権法と日本の法制」
芹田健太郎 著
信山社 2021年
(信山社新書 8110 せりけんシリーズ 1)
- ⑦ 「田中耕太郎：闘う司法の確立者、
世界法の探究者」
牧原出 著
中央公論新社 2022年 (中公新書 2726)
- ⑧ 「死刑制度論のいま：
基礎理論と情勢の8つの洞察」
大谷實〔ほか〕著
判例時報社 2022年



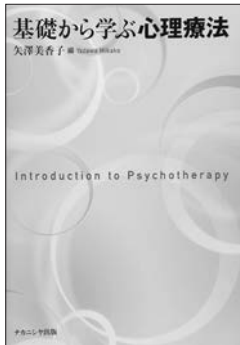
⑥

⑦

⑧

教員 推薦図書のご紹介

⑨



⑩



金子 周平 先生⑨～⑪

(九州大学大学院准教授)

推薦

- ⑨ 「基礎から学ぶ心理療法」
久澤美香子 編
ナカニシヤ出版 2018年
- ⑩ 「ぼくらの中の「トラウマ」：いたみを癒すということ」
青木省三 著
筑摩書房 2020年 (ちくまプリマー新書 342)
- ⑪ 「基礎からわかる論文の書き方」
小熊英二 著
講談社 2022年 (講談社現代新書 2660)



⑪



松尾 和枝 先生⑫～⑮

(九州大学大学院講師)

推薦

- ⑫ 「看護研究」
前田ひとみ 編 第4版
メディカ出版 2023年
(ナーシング・グラフィカ、基礎看護学 4)
- ⑬ 「基礎から学ぶ楽しい学会発表・論文執筆」
中村好一 著 第2版
医学書院 2021年
- ⑭ 「健康行動理論による研究と実践」
日本健康教育学会編集、神馬征峰 [ほか] 執筆
医学書院 2019年
- ⑮ 「看護研究ミニマム・エッセンシャルズ」
川口孝泰 著
医学書院 2020年

⑫



⑬



⑭



⑮



⑯



福岡学習センター ⑯

推薦

- ⑯ 「公認心理師必携テキスト」
福島哲夫編集責任、尾久裕紀 [ほか] 編集 改訂第2版
学研メディカル秀潤社 2020年

10月～12月のスケジュール

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14 ◆
15 ◆	16	17	18	19	20	21 ●◆
22 ●	23	24	25	26	27	28 ●
29 ●	30	31				

10月の行事・お知らせ

7日	大野城市とのコラボ講演会
8日	北九州サテライトスペース臨時閉所
14日	面接授業空席発表
15日	ステップアップセミナー
19日	面接授業追加登録受付開始

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 ●◆
5 ●	6	7	8	9 ●	10 ●	11 ●◆
12 ●◆	13	14	15 ●	16 ●	17	18 ●◆
19 ●◆	20	21	22	23	24 ●	25 ●◆
26 ●◆	27	28	29	30		

11月の行事・お知らせ

26日	2024年度第1学期入学生出願受付開始(第1回) (教養学部、大学院修士選科生、修士科目生) (~2/29)
29日	通信指導提出期限(郵送:本部必着、Web:17時まで)



12月

日	月	火	水	木	金	土
					1 ●	2
3	4	5	6	7	8	9 ●
10 ●	11	12	13	14	15	16 ●◆
17 ●◆	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12月の行事・お知らせ

3日	北九州サテライトスペース午後臨時閉所
23日	スペシャル講演会



■ 閉所日 ● = 面接授業 (福岡) ◆ = 面接授業 (北九州)

放送大学福岡学習センター

〒816-0811 春日市春日公園6-1
(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)
TEL:092-585-3033

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

ウェブサイト:
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>

放送大学北九州サテライトスペース

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3
(コムシティ3階)
TEL:093-645-3201



ウェブサイト



Twitter (X)